



令和3年1月18日
海上保安庁

新たな価値を創造する海洋情報 **～海洋情報部オンライン研究成果発表会を開催します～**

海上保安庁海洋情報部が実施した最新の調査・研究成果などを紹介する「海洋情報部オンライン研究成果発表会」を2月17日に開催します。

近年、海洋分野においても、AI、自律運航船、IT漁業など最先端技術の利活用が推進される中、従来とは異なるデータや情報が必要とされていることなどを踏まえ、「新たな価値を創造する海洋情報」をテーマに発表します。

海上保安庁海洋情報部は、我が国の産業や国民生活を支える海上交通の安全確保、海洋に起因する災害への対応、海洋環境の保全、海洋権益の確保、さらには海洋情報の円滑な流通を図るため最先端の調査・研究を行っており、その成果を分かりやすく紹介するため、「研究成果発表会」を開催しています。

今回の発表会では、基調講演として、東京海洋大学 庄司るり副学長・教授から「海洋産業における情報の役割」、また、株式会社MTI 安藤英幸取締役・船舶物流技術部門長から「自動運航船と情報の標準化」と題する講演をいただくこととしています。

記

- 1 開催日時
令和3年2月17日（水）13：30－15：55
- 2 開催方法
Web会議サービス（Cisco Webex Meetings）によるオンライン開催
- 3 発表内容等
別紙1「海洋情報部オンライン研究成果発表会プログラム」をご参照ください。
- 4 参加申込
別紙2「募集要項」をご参照ください。

海洋情報部オンライン研究成果発表会プログラム

日 時：令和 3 年 2 月 17 日（水）13:30-15:55

主 催：海上保安庁海洋情報部

開催方法：Web 会議サービス (Cisco Webex Meetings) によるオンライン開催

テ ー マ：新たな価値を創造する海洋情報

プログラム

開会

主催者挨拶 13:30-13:35 (5 分) 海洋情報部長 加藤 幸弘

基調講演 1 13:35-14:10 (35 分) 海洋産業における情報の役割
東京海洋大学 副学長・教授 庄司 るり

基調講演 2 14:10-14:45 (35 分) 自動運航船と情報の標準化
株式会社 MTI 取締役・船舶物流技術部門長
安藤 英幸

討 論 14:45-14:55 (10 分)

休 憩 14:55-15:05 (10 分)

成果発表 1 15:05-15:25 (20 分) 航海情報の新時代 ～S-100 が拓く新たな世界～
技術・国際課 海洋研究室 服部 友則

成果発表 2 15:25-15:45 (20 分) 詳細な潮流情報の提供に向けて
～潮流グリッドデータの作成～
技術・国際課 海洋研究室 宗田 幸次

討 論 15:45-15:55 (10 分)

閉会

※講演及び発表の時間には、質疑応答時間の 5 分を含む。

募集要項

1 申込方法

以下の申込宛先（メールアドレス）に必要事項を明記して、申し込みください。

- ・ 申込宛先：**seminar-orl*jodc.go.jp**
（英小文字と記号のみです。 * を @ に変えてください。）
- ・ 記載事項（必須）：①連絡先（E-mail）、②氏名、③所属

2 募集期間

令和 3 年 1 月 18 日（月）～2 月 5 日（金）

※応募者多数の場合は募集期間中に締め切りとさせていただく場合があります。
先着順となりますので、予めご了承ください。

3 参加費

無料

4 参加条件

- ① 発表会のサイトにアクセスする時に氏名の入力が必要となりますので、申し込み時の氏名を使用してください。
- ② 発表会開催中は、アクセス時に入力した氏名が参加者全員に公開されることをご承諾ください。
- ③ Cisco Webex Meetings を使用して開催しますので、受講環境は参加者ご自身で設定していただきますようお願いいたします。

5 参加者への通知

令和 3 年 2 月 10 日（水）に、お申し込み時の連絡先（E-mail）へ Web 会議の URL をご連絡いたします。

6 その他

発表会終了後、発表会の動画を海洋情報部 Web サイトでしばらくの間公開します。
<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/GIJUTSUKOKUSAI/KENKYU/index.html>

ご参加の申し込みをお待ちしております。